

平成25年(2013年)2月22日

教職員各位

EMS 事務局長（総務管理部長）

環境活動（主要エネルギー）に関する第3-四半期までの評価と今後の取組について

標記について、別紙のとおり、本年度第3-四半期（4月～12月）の主要エネルギーの実績をもとに、評価と今後の取組について整理しました。

については、今後の環境活動の参考とするとともに、引き続き、本年度の環境目標の達成に向けて御協力くださるよう、よろしく申し上げます。

なお、本件については、今後も四半期ごとに通知するとともに、学生にもYPUポータル等を通じて同様の内容を周知することとしています。

## 環境活動(主要エネルギー)に関する平成24年度第3-四半期までの取組結果の評価と今後の取組

平成25年2月22日

EMS事務局

平成24年度第3-四半期まで（4月～12月）の主要エネルギーの使用実績をもとに、環境活動に関する評価を行った。

### 【平成24年度第3-四半期までの実績・評価】

- ① 電気使用量は、平成22年度（以下「基準年」という。）同期に比べ4.2%削減されたが、環境目標（基準年比5%削減）は達成できていない。上半期は意識的な省エネ行動により、全般的に目標に沿った削減が行われていたが、10～12月は基準年実績値と同様のペースとなっている。基準年に比べ、10月以降の気温が低下傾向にあり、特に12月の平均気温が1.6℃低いなど、厳冬傾向となっていることが大きく影響していると考えられる。
- ② ガス使用量は、基準年同期比で4.77%削減されたが、環境目標（基準年比5%削減）を下回る状況となっている。上半期までは意識的な省エネ行動の効果等により基準年同期比9.33%削減を達成し、目標値を大きく上回っていたが、電気と同様に厳冬傾向によりガス暖房によるガス使用量が増加していると考えられる。
- ③ 水使用量は、新たな漏水の発生により基準年同期の20.05%増となった。  
山口市水道局による11月の検針（10・11月分）により異常値が出ていると報告があったため、緊急に漏水調査を実施し、12月に異常漏水箇所の修繕工事を完了した。

### 【平成24年度に実施した取組】

省エネ等の主な対策

- ・トイレ流水音発生装置の設置（本館棟側55か所）：6月
- ・夏の電気使用量のピークの抑制推進：7月
- ・研究室等の網戸補修、取付：7月
- ・学長による節電メッセージ（メール配信）：7月、8月
- ・デマンド発報時の空調等主要電源のオフ：7月～8月
- ・省エネ型エアコンへの更新（本館棟、1号館 各1か所）：8月
- ・漏水調査、露出水道管への断熱材取付（凍結破裂対策）他：12月
- ・冬のエコスタイル・エコドライブキャンペーンの実施：12月  
（ウォームビズ推奨、暖房温度20度以下設定、不使用照明等スイッチオフ等）
- ・漏水や水道機器不具合の早期発見及び補修：随時

## 【今後の取組・課題】

### ① 電気・ガス使用量の削減

第2四半期までは、夏場の意識的な省エネ行動により順調な取組が展開され、数値にも効果が表れていたが、第3四半期については削減目標を達成できていない状況になった。

誰もいない部屋で暖房・照明がついたままになっているケースが散見されていることもあるため、冬場の電気・ガス使用量削減のためにも、次の取組を今まで以上に強化していく必要がある。

- ・ 教室、事務室、研究室等の空調機器の適正な温度設定や部屋の不使用时のスイッチオフなど、空調機器を適正に使用する。
- ・ 教室、事務室、研究室、トイレ等の照明について、使用者がいない時はスイッチを切る。
- ・ 各部局で部局長とEMS推進員が中心となり、省エネ行動のチェック・促進を進める。

### ② 節水対策の徹底

第3四半期は異常漏水が発生したことにより水使用量が大きく増加したが、専門業者に依頼した漏水調査及び漏水修繕工事の完了により異常漏水箇所はなくなったと考えられる。

しかし、本学の施設・設備老朽化や冬場の凍結による水道管破裂などにより、漏水発生の可能性は十分にあるため、引き続き全教職員が異常の探知に協力し、早期発見・修復に取り組むとともに、節水に努めていく必要がある。

【平成24年度 主要エネルギー 第3四半期使用状況】

		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計		
◆電気使用量 (kWh)	H22実績 (目標基準)	342,302	514,672	400,169		1,257,143		
	H23実績	333,355	459,924	379,514		1,172,793		
	H24実績	328,231	476,173	399,986		1,204,390		
	対H23比	▲ 1.54%	+ 3.53%	+ 5.39%		+ 2.69%		
	対H22比 (目標基準比)	▲ 4.11%	▲ 7.48%	▲ 0.05%		▲ 4.20% (目標: ▲5%)		
◆ガス使用量 (m <sup>3</sup> )	H22実績 (目標基準)	6,881	15,485	8,193		30,559		
	H23実績	8,244	13,984	5,592		27,820		
	H24実績	7,076	14,041	7,984		29,101		
	対H23比	▲ 14.17%	+ 0.41%	+ 42.78%		+ 4.60%		
	対H22比 (目標基準比)	+ 2.83%	▲ 9.33%	▲ 2.55%		▲ 4.77% (目標: ▲5%)		
◆水道使用量 (m <sup>3</sup> )		4・5月	6・7月	8・9月	10・11月	12・1月	2・3月	累計
	H22実績 (目標基準)	1,959	2,972	3,311	2,763	2,714		13,719
	H23実績	2,114	3,068	2,888	2,540	2,866		13,476
	H24実績	3,038	3,146	3,202	3,514	3,569		16,469
	対H23比	+ 43.71%	+ 2.54%	+ 10.87%	+ 38.35%	+ 24.53%		+ 22.21%
	対H22比 (目標基準比)	+ 55.08%	+ 5.85%	▲ 3.29%	+ 27.18%	+ 31.50%		+ 20.05% (目標: ▲10%)

※ガス使用量は、各月の1ヶ月前の使用量実績(9月～11月の実績値)

※水道は2ヶ月に1回(奇数月15日頃)の検針データ

※累計の「対H22比」欄の( )内は、平成24年度の環境目標値(年間)